今回は<u>Google Workspace for Education</u> (Classroom・Meet)を活用した例を紹介します。



- 1 教室で機器をセッティングする
- ① インターネットにつながる端末を教卓において、起動させる。



② WebカメラのUSBケーブルを配信用端末のUSBに接続する。











③ カメラを黒板に向ける。



※今回はWebカメラはLogicool®C920rを使用して説 明しますが、各学校にあるカメラで対応してくだ さい。

カメラと黒板の距離も目安です。

文字が見やすく授業の妨げにならないカメラの配 置を各学校で確認してください。

- 1 教室で機器をセッテイングする
- ④ Google Workspace for Educationにログインし、授業で使うクラスルームを開く。
 ブラウザの起動



【ICT活用指導カステップアッププログラム】 <u>Classroom I Classroomの起動とクラスの作成</u> 参照

Meet/こ接続する。
 Meetのリンクを生成する



【ICT活用指導カステップアッププログラム】 Web会議ツール Google Meet 1 参照

1 教室で機器をセッテイングする

⑥ Meetの画面に映っている黒板の範囲を黒板にマークする。 ※授業中に範囲外に板書してオンラインで授業を受けている児童・生徒が見られなくなるのを防ぐためです。



画面に映っている部分を確認する





画面に映る部分を黒板にマークする





- 2 家庭から授業に参加する児童・生徒がMeetに参加していることを確認する
- 3 家庭で授業に参加している児童・生徒がClassroomに参加した状態で授業を行う

【授業中】

4 授業中の課題はClassroom を使用し配布する



【ICT活用指導力ステップアッププログラム】 Classroom II 課題の配布と回収 参照



※児童・生徒が質問等を行うときは、チャットを使うかマイクをオンにして発言 するように事前に指導します。 🖸 Zoom ミーティング



教室レイアウト(例)



今回は<u>Google Workspace for Education</u>を活用した例でを紹介します。

